

図書館だより

NO. 186 2013年10月号
(2013年10月1日発行)

はつかいち市民図書館
電話(0829)20-0333
廿日市市下平良 1-11-1

ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>

11月9日(土)はつかいち市民図書館まつり

平成25年11月9日(土)にはつかいち市民図書館まつりを行います。

当日は混雑が予測されるため、お越しの際は公共交通機関をご利用ください。

人形劇がやってくる!

10:30~12:00 (10:00開場)
はつかいち文化ホール
リハーサル室

申込の受付は終了しました。
当選ハガキをお持ちの方のみご観覧できます。

大人のための ストーリーテリング

14:15~15:45
はつかいち文化ホール
リハーサル室

現在申込受付中です。
詳しくは4ページ目をご覧ください。



ハロウィンが
楽しくなる魔
法にかかると!

《中央展示》

『はっぴいはろわいん
~あなたもハロウィンの世界を
のぞいてみない?~』

今月の中央展示は、職場体験に来た中学生たちがテーマを考え、資料を集め、飾りを作りました。

ハロウィンが楽しくなる資料を集めて
展示しています。



今月の展示

《さくらびあ展示》
『はつかいち音楽祭』

平成25年10月12日(土)~20(日)
の期間、さくらびあ文化ホールでは様々な
ジャンルの音楽コンサートが行われます。

ピアノ、ヴァイオリン、ウクレレなど音楽
祭で使われる楽器の資料を集めています。

《テーマ展示》

『祝! 2020年東京オリンピック』

2020年のオリンピック開催地が東京
に決まりました。この決定にちなんで、東
京やオリンピック・パラリンピックに関す
る資料を展示しています。

展示期間：9月27日(金)~10月23日(水)

今月の中央展示は、職場体験に来た中学生たちが準備しました！



職場体験にやってきた野坂中学校の生徒2名と、四季が丘中学校の生徒2名が協力して、今月の中央展示「はっぴいはろっぴん」の準備をしました。

たくさん集めた資料と、一生懸命作ったボードの飾りは、とても見応えのある展示となっていますので、ぜひご覧ください。



平成25年度「子ども司書」養成講座全体研修②がありました！



廿日市市教育委員会主催で、平成25年度「子ども司書」養成講座が実施されています。

9月7日（土）の全体研修②では、読み聞かせをしたい絵本を1冊選んで、読み合ったり、実際におはなし会のプログラムを考えたりしました。

これから子ども司書たちは、学校や地域の図書館で自分たちが考えた秋の活動を行います。



*** 今月の新刊(一般書) ***

図書館には1カ月に約500冊の新刊が入ります。その一部を紹介します。

- 『「これからの世界」で働く君たちへ』 山元賢治/著 ダイヤモンド社 159.4/ヤ
- 『やっぱり見た目が9割』 竹内一郎/著 新潮社 S361.4/タ
- 『ネット依存症のことがよくわかる本』 樋口進/監修 講談社 493.7/ネ
- 『広島のおいしい愛されランチ 13-14』 ザメディアジョン/編集 ザメディアジョン 596/ヒ
- 『ひろしま本通物語』 井川樹/著 南々社 672.1/イ
- 『甦れカーブ』 中西清貴/著 文芸社 783.7/ナ
- 『日本人の知らない日本語4』 蛇蔵/著 海野瓜子/著 メディアファクトリー 810.4/ハ
- 『生きる事はおもしろい』 五木寛之/著 東京書籍 914.6/リ
- 『人間にとって成熟とは何か』 曾野綾子/著 幻冬舎 S914.6/リ
- 『あなたにつながる記憶のすべて』 小手鞠るい/著 実業之日本社 F/コ
- 『岳飛伝6』 北方謙三/著 集英社 F/キ
- 『祈りの幕が下りる時』 東野圭吾/著 講談社 F/ヒ





新刊

こどものほん



『ぎふちょう』

館野鴻/作・絵 偕成社 E/夕

雪国の早春、ぎふちょうのおすとめすが出会い、めすはかんあおいの葉に卵を10個うみつけた。やがて卵から毛虫が生まれ、毛虫は脱皮してさなぎになっていく。しかし、その間に、ダニやアリ、ネズミに食べられ、とうとう1つのさなぎだけが、雪の下で春になるのを待っている。そして…。アゲハチョウの仲間、ぎふちょうの一生を描いた美しい科学絵本です。



『ネコが好きな船長のおはなし』

インガ・ムーア/作・絵 たがきょうこ/訳 徳間書店 E/ム

高価な花びんをネコと取り換えるほどネコ好きで、船はネコだらけという船長がいました。ある日、船出した船長が嵐にあって、たどり着いた所は、ネコが一匹もない島。ネズミにうんざりしていた島の女王は、船長のネコたちが、ネズミをみごと退治したのを見て、“宝石を好きなだけあげるからネコたちをちょうだい”、と言い出しました。細密な絵が美しい昔ばなし風絵本です。

『リンゴの木の上のおばあさん』

ミラ・ローベ/作 塩谷太郎/訳 岩波書店 943/0

みんなにはすてきなおばあちゃんがいるのに、アンディにはいません。寂しがるアンディにお母さんは、おばあちゃんの写真を見せてくれました。その姿を目に焼き付けたアンディが、庭のリンゴの木に登ると突然、写真と同じおばあちゃんが現れます。二人で遊園地へ行ったり、草原で野馬を捕まえたりと、空想の世界での楽しい冒険が続きます。そんなある日…。

『ストグレ!』

小川智子/著 講談社 913/オ

「ねえ、秘密のことは、教えてあげようか」と光希は言った。となえると、勇気がわいて、いやなことなんかどーんと飛びこえちゃう。そのことばは…「ス・ト・グ・レ!」。

小5の空手少女、光希は転校先で大濱道場に入門するが、道場生はたったの2人だけ。そして大濱先生は、稽古にも来ない訳あり師範だった。正義感いっぱい光希に突き動かされるかのように、周りの人たちの何かが変わっていく。

『世界の発掘現場と冒険家たち』

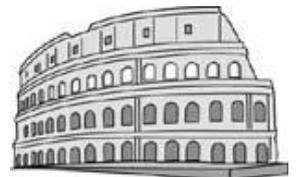
-考古学ふしぎ図鑑-

ステファヌ・コンポワン/文・写真 青柳正規/日本語版監修 野中夏実/訳 西村書店 202/1

古代最大の都市アレクサンドリアがあったエジプトや恐竜の化石が眠るモンゴルのゴビ砂漠など、世界中の発掘現場で情熱を燃やす人々とその活動を30年にわたり撮影した一冊。

チャドの広大な砂漠の上にかがみこんで、何かを探している古人類学者。彼は何の目印もない砂の上を直観だけをたよりに、20年以上もただひたすら最古の人類の痕跡を探しているのだった。

今月の
ミニブックトークは、
お休みします。



その他の新刊

『ピラミッドの建て方-「もしも?」の図鑑-』

中川武/監修 柏木裕之・米澤貴紀・伏見唯/著 実業之日本社 520/七

「もしもピラミッドがビル街に建ったら」「もしもコロッセオにセリエAをよんだら」「もしも東京の銀座に出雲大社があったら」などの楽しいテーマで、世界と日本の歴史的建造物のヒミツを豊富なイラストも用いて解き明かします。

大人のためのストーリーテリング



11月9日(土)のはつかいち市民図書館まつりで、「大人のためのストーリーテリング」を行います。

「ストーリーテリング」とは、語り手(ストーリーテラー)が、昔話や創作の物語を覚えて語り聞かせるおはなし会のことです。

絵本を使ったおはなし会とは違って、聞き手のみなさんは語り手が語るおはなしの世界を、頭の中に思い描いて楽しむのがストーリーテリングの魅力です。この機会にぜひご参加ください。

日時 平成25年11月9日(土)

14:15~15:45

場所 さくらびありハーサル室

対象 中学生以上

定員 40名(先着)



申込方法

電話・FAX、または窓口にて、はつかいち市民図書館へお申し込みください。

FAXで申し込まれる場合は、「大人のためのストーリーテリング参加希望」とご記入の上、お名前とお電話番号を忘れずお書きください。

TEL (0829) 20-0333

FAX (0829) 32-7158

**

10月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4 ◎	5
6	7	8	9	10	11	12 ★
13	14	15	16	17	18 ◎	19
20	21	22	23	24 休館	25	26 ★
27	28	29	30	31		



◎ちいさいこのためのおはなし会

【対象】 乳幼児

【時間】 1回目 11時~

2回目 11時30分~

※相談窓口で整理券をお渡ししています。
カウンターにお問い合わせください。

★おはなし会

【対象】 幼児~小学校低学年

【時間】 11時~

※場所はいずれも図書館会議室です。